

Rotary

Rotary Opens
Opportunities

ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年度 ヘルパー・クナーク RI会長テーマ

WEEKLY BULLETIN

2020年11月5日(3369例会)(創立69周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3283

■呉RC 2020～2021年度テーマ 「調和と未来への継承」

会 長 長 尾 正 嗣
副 会 長 長 行 事 義 人 幹 事 石 田 直 樹 会長エレクト 福 田 多 喜 二
直前会長 志々田幸治 会 計 畦 淳 造 会場監督 中 崎 誠

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル
呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120
☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30
E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

今週のメインプログラム

次週のメインプログラム

創立 70 周年記念式典

ロータリー財団委員会 担当例会

第 3368 例会記録【10月29日(木)】

- 【プログラム】 ◇社会奉仕委員会担当例会 向井淳滋君
「コロナ禍における呉地域の経済状況について」
1. 人口の推移 (呉市)
2. 事業所数の推移 (呉市)
3. くれしん景気動向調査 (DIの推移・業種別業況判断 DI・業種別見通し・輸入額の推移・くれしん景気動向調査・新型コロナ関連調査)
4. 新型コロナ関連の各種支援策・地域活性化への取組み
- 【出席率】 前々回 例会取消 今回 84.85% (会員69名・欠席10名・免除3名)
- 【来客】 ◇呉東ロータリークラブ 創立60周年実行委員長 武安紘二様
◇呉東ロータリークラブ 直前会長 柱野眞実様
◇呉東ロータリークラブ 長尾邦雄様
◇大之木精二君・宇都宮五郎君の御同伴者 東洋証券株式会社 呉支店長 成瀬知之様
- 【他クラブ出席者】 ◇山本・中野君 (9/22 呉南) 山本・中野・沖田・長行事・西藤君 (9/23 呉東) 大上君 (9/29 北海道2500ロータリーEクラブ) 西藤君 (9/29 呉南) 山本・荒川・畦君 (10/6 呉東) 山本・畦君 (10/7 呉東) 海生(知)君 (10/12 北海道2500ロータリーEクラブ) 明神君 (10/14 呉東) 沖田・廣江・道原・畦・中野・西藤君 (10/28 呉東) 22名
- 【欠席者】 ◇畦・江山・海生(知)・坂田・下瀬・武田(信)・太刀掛・平野・増岡・山村君 10名
- 【出席免除者】 ◇奥川・海生(孝)・藤井君 3名
- 【会長報告】 ◇役員理事指名(委)委員会委員の選出について 委員 稲葉周三・大島淳稔・青山宏明・神田朗・高橋征司君・長尾会長・志々田幸治直前会長
- 【幹事報告】 ◇RI日本事務局…EndPolioNow リソース及び地域社会の経済発展月間 リソースのご案内
◇RI日本事務局…ロータリーレート 1\$ = 105円
◇(公財)ロータリー米山記念奨学会…ハイライトよねやま 247
◇RI第2710地区事務局…2021-22年度ロータリー財団奨学生の応募締切について、…2019-20年度地区会計報告について
◇西条RC…例会変更のお知らせ。12/24(木)18:30～を通常例会12:30～に変更。
◇呉東RC…例会取消及び変更のお知らせ。10/7(水)を定款第7条第1節(d)(3)により、例会取消。11/11(水)12:30～の例会を呉東RC・呉高専IAC合同例会の為11/7(水)12:00～13:00 於:呉工業高等専門学校へ変更。10/28(水)定款7条第1節(d)により例会を休会。11/4(水)定款7条第1節(d)(1)により例会を休会。
◇呉南RC…例会取消しのお知らせ。新型コロナウイルス感染予防の為、呉南RC定款第7条会合第1節例会(C)取消。項目にて10/13(火)12:30～例会取消。
◇呉商工会議所…令和3年新年互礼会の中止について
◇松田実行委員長より報告がございましたが、次週11月5日を70周年記念例会とさせていただきます。コロナ禍ではございますが、せっかくの記念例会ですので、千福で乾杯しますので、お車でのご来場をお控え頂くと共に、体調の優れない方は無理せずご欠席下さい。
- 【委員会報告】 ◇SAA 中崎 誠委員長…ロータリー友10月号のご紹介
◇佐藤政秀 呉RC電子化特別委員長…会費等支払方法と請求方法につきまして(配布)
◇松田修典 70周年実行委員長…70周年記念例会の御案内

【S.A.A】

ニコニコ



- ◇三宅清嗣君…10月29日は1,029、つまりセンブクの日なのでニコニコという圧力を受け、いや、ご提案を頂きましたので。
- ◇大之木小兵衛君…先日、私のパソコンがインターネットウィルスに感染してしまい、皆様に大変御迷惑をお掛けしてしまいました。心よりお詫び申し上げます。
- ◇入会記念日・事業所創立記念日の御紹介
◎ニコニコ基金金額 45,000円(累計金額 594,500円)

創立 1950年11月2日

承認 1951年 4月4日

創立70周年記念式典を迎えて



会長 長尾 正嗣

呉ロータリークラブの歴史は昭和12年12月10日、参加会員18名によって創立準備会「木曜会」が発足したことに端を発します。昭和16年6月一度「木曜会」は第二次世界大戦で解散しますが、昭和25年4月再発足しました。日本のロータリーは昭和15年に国際ロータリーから脱退し、戦後昭和24年3月に再び復帰加盟しました。そして呉ロータリークラブが正式に誕生するのは戦後間もない昭和25年11月2日、広島ロータリークラブをスポンサーにいただき、チャータメンバー30名により、国内50番目のクラブとしてスタートしました。

創立以来着実な歩みを続けてきたわが呉ロータリークラブは一時90名の会員を擁した時期もありましたが現在70名あまりとなりました。70年の歴史を刻んできたわがクラブはこの間、笠潤一郎会員、大之木隆男会員、真鍋欣良会員、大之木精二会員の4人のガバナーを送り出し、地区内のロータリー活動向上に貢献するとともにクラブとしての存在感を顕著なものにして参りました。

私どもは70周年に当たり、温故知新、諸先輩が築かれた歴史と伝統から学んだものをこれからの呉ロータリークラブ発展の糧にして前進を続けてまいりたいと思います。

現在、新型コロナウイルスにより日常の活動が普通にできない中、どのように例会や活動していけるか試行錯誤しています。その中、今年のテーマとして「調和と未来への継承」を掲げました。新入会員が20名ちかくあり1/3の会員が入れ替わっていきます。新会員とベテラン会員の融和を図るようにして、新世代につなげるようにしていきたいと思います。会員の皆さん方は事業されている方が多くいらっしゃいます。事業所を発展させ未来に繋いでいくことができるように例会で学んでいきたいと思います。事業を発展させ仕事をとうしての奉仕活動を考えていきたいと思います。

新型コロナウイルスは世界をそして私たち一人ひとりをへだててしまいました。しかし、日ごろ培った友情で心とところをつなぐことができます。ロータリーの友情をもってすれば不可能のことが可能になります。自分の身を守るだけでなく、助けを必要としている人たちのために何かを行うというロータリーの根本の精神を発揮すべきだと思います。

呉ロータリー創立への道

広報・クラブ週報委員会

戦争の時代を経て、呉ロータリークラブはいかにして誕生したか。70周年を迎えるに当たり、原点の歴史を振り返りたいと思います。

1937年（昭和12年）に発足した前身「木曜会」は呉市信用組合（現在の呉信用金庫）理事長をしていた澤原精一氏と、吉浦造船所の佐々木高栄氏が発起人。両氏は広島RCの会員となっていました。呉地区でも設立を望む声が出たため、ロータリー移行を前提とした準備機関が木曜会でした。

木曜会の会長は澤原氏、副会長理事は佐々木氏。堺川通5丁目の常磐軒が会合の場所でした。例会は月2回（1回ごとの会費1円）から、38年7月には毎週木曜（月額会費5円）となり、会員数も25人まで増えました。出席率は60～70%台で、主に会員卓話をしていました。

しかし日米開戦を前にした1941年6月、ロータリー設立がかなわないまま解散に追い込まれます。佐々木氏の回顧によれば、広島RCが憲兵隊の弾圧で解散を命じられ、呉においては「火曜会」と看板を掛け替えて維持しようとしたのですが、存続が困難になったということです。ロータリーの目的や性格というより、名称が外国語であり、遠からず敵国となるアメリカで起こった団体だということが、官憲の忌諱に触れたと、佐々木氏は振り返っています。

空襲で焼け野原となった呉で、木曜会メンバーを中心にロータリー設立の動きが再開されます。佐々木氏ら数人が復活した広島RCの例会に出席し、運営やロータリーソングの勉強などをしました。機が熟したとして1950年11月2日を創立日と決め、国際ロータリーに加入の申し込みをしました。

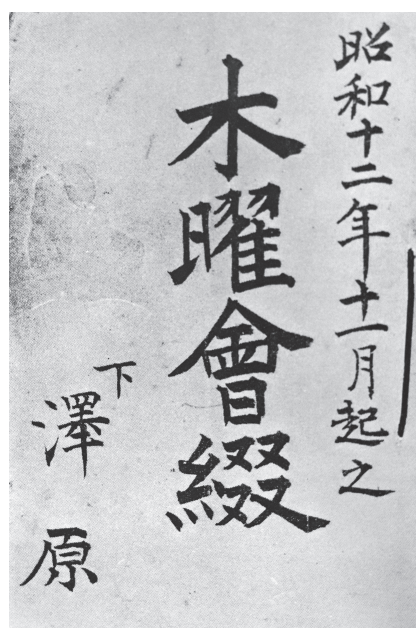
スポンサークラブの広島RCのテリトリーだった呉地区を分割する形で、呉共済病院院長の笠潤一郎氏を初代会長として呉RCが発足します。創立時の新会員27人と、広島RCに入会していた佐々木高栄氏、三宅清兵衛氏、阪田齊次郎氏の移籍3人を加えた30人がチャーターメンバーとなりました。しかし戦時下に木曜会を立ち上げた澤原精一氏は、RC設立を見ずに逝去

されました。

翌1951年にかけて会員推薦、会費、役員などの細部を決定。7月には京都で開かれた国際ロータリー第60区（当時）協議会に、笠会長らが出席しました。続く大きな節目が、チャーターナイトの開催です。兵庫県明石RCのチャーターナイトに呉から参加して勉強させていただき、1951年の11月5日、スポンサークラブの広島RC会長で、呉RC設立にさまざまな力添えをしていただいた広島県病院院長の黒川巖氏をはじめとする来賓各位、他クラブの会員、呉クラブの会員家族ら117人が参加して、呉本願寺会館で念願のチャーターナイト（国際ロータリー加盟認証状伝達式）を挙行了しました。

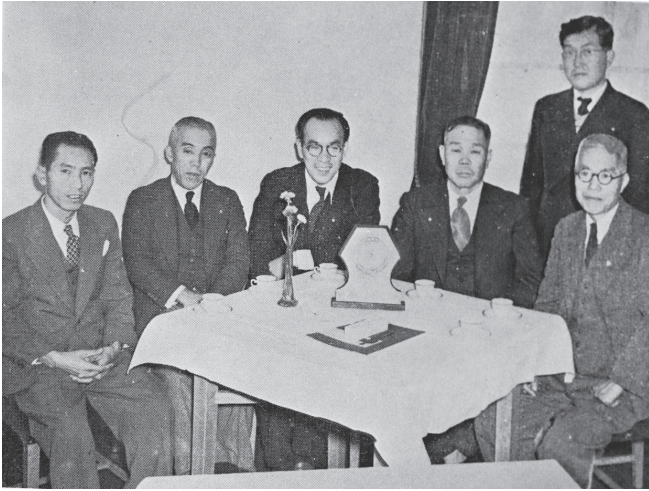
当日は第60区パストガバナーの手島知健氏が笠会長にチャーターを伝達し、昼食をはさんでバスを連ねて旧海軍工廠跡のNBC、日垂製鉄所、播磨造船所、尼崎製鉄所を見学し、音戸瀬戸を訪れました。まさに名実ともに、呉RCの活動が始まったのです。

（呉RC15周年記念誌の佐々木高栄氏、大之木小太郎氏、笠潤一郎氏の手記、25周年記念誌の大之木隆男氏の手記をもとに、広報・クラブ週報委員会がまとめました。写真は記念誌と事務局保存のアルバムから転載しました）



呉RCの前身、木曜会の資料

草創期の呉ロータリークラブ



呉ロータリー設立後 初の理事会（1950年12月）



117人が出席したチャーター伝達式
（1951年11月5日）



伝達式であいさつする笠潤一郎初代会長



チャーターナイト参加者による工場見学。
復興期の呉の様子が伝わる



チャーターナイト当日の記念撮影。RC設立の高揚感が伝わる

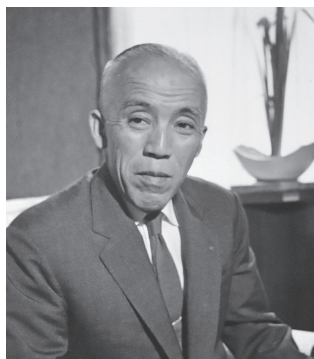
呉ロータリークラブ チャーターメンバーの顔ぶれ

呉ロータリークラブのチャーターメンバー30人は前身の木曜会メンバーに加え、呉の戦後復興を担った各業種のさまざまな人材が集まりました。呉RC歴代会長のうち14人が、この中から出ています。その顔ぶれを、写真とともに紹介します。肩書きは原則としてクラブ設立当時のもので、事務局資料をもとにしました。写真は松田修典会員所蔵の呉RC10周年記念アルバムから

転載したほか、増岡真一会員、さらに浦辻巖氏のご親族様から提供いただきました。なお占部政彦氏については写真がなく、玖島親夫、川崎一、熊生栄、難波軌造の各氏についてはご経歴の分かる資料が事務局にありませんでした。引き続き、情報をお待ちしています。



初代会長
笠 潤一郎
呉共済病院院長
(1950~51、51~52、52~53会長)



初代副会長
勝田 友彦
呉相互銀行社長
(1958~59会長)



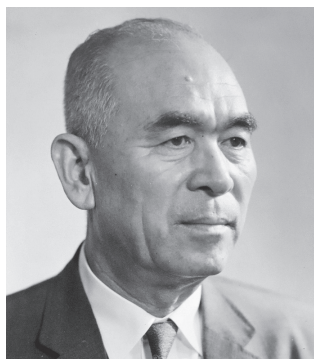
初代幹事
新原 鉄次郎
新原電気商会店主



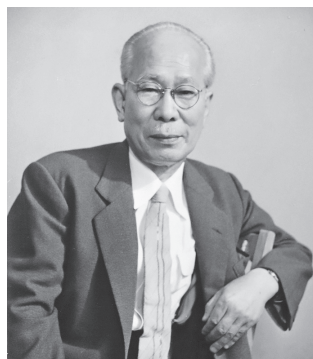
相原 正敏
相原本店社長、廣島合同鑛社長、
仁方信用金庫理事長



藤本 寛一
呉信用金庫理事長、安芸製紙会長
(1955~56、56~57会長)



服部 恒雄
NBC呉造船部副所長
(1960~61会長)



笠井 明士
中国新聞社 常務取締役呉支社長
(1962~63会長)



河盛 孝作
合資会社河又商店社長



増岡 哲雄
増岡組取締役副社長



松田 一男
松田産婦人科病院院長
(1966~67会長)



中塩 実
三宅産業副社長



長島 寅一
壺万鑛製作社長、呉伸鋼社長



奥原 次郎
寿工業社長
(1965~66会長)



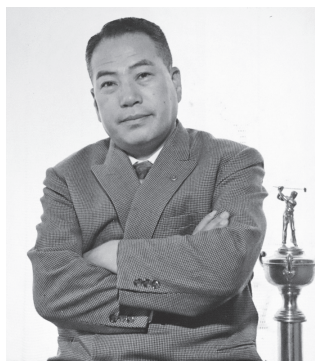
大之木 小太郎
大之木建設社長
(1961~62会長)



大之木 隆男
呉貿易倉庫専務取締役
(1964~65会長)



下原 次郎
呉興行倶楽部専務取締役



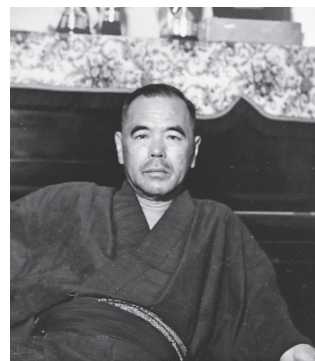
高橋 満
呉製砥所社長
(1967~68会長)



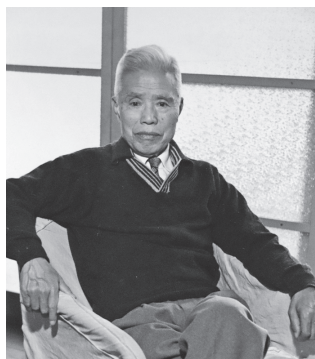
徳永 近太
呉食品興業社長



渡部 勇
渡部小児科医院院長
(1956~57、57~58会長)



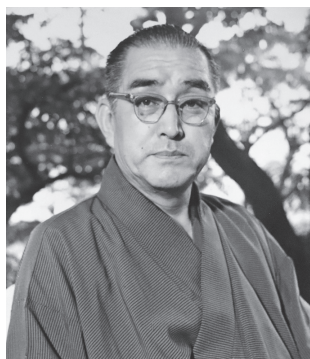
山田 村一
大木鋼材社長、呉印刷工業社長



山崎 国彦
中国酵素代表役員



浦辻 巖
松本建設専務取締役
(1975~76会長)



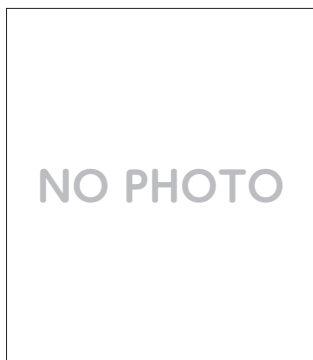
三宅 清兵衛
三宅本店社長
※広島RCから移籍
(1953~54、54~55会長)



阪田 斉次郎
セーラー万年筆(阪田製作所)社長
※広島RCから移籍



佐々木 高栄
吉浦造船所会長
※広島RCから移籍
(1963~64会長)



占部 政彦 尼崎製鉄取締役呉製鋼所長
玖島 親夫
川崎 一
熊生 栄
難波 軌造

チャーターメンバーの思い出

チャーターメンバーのうち5人について、ご親族に当たる現会員から、どんな方だったのかをご紹介します。

【大之木小太郎氏について】

ロータリアンとしての父・小太郎のイメージに、それ程強烈なものを私は持っていない。あるとすれば、例会出席に可成り執着していたことだ。会員としては当然のことであるとはいえ、その熱意は並でなく、肺がんで国立呉病院へ入院している時も、例会場が近かったせいもあり、身動き出来なくなる迄毎週例会に顔を出していた。恐らく呉RCで初めての、30年連続出席の被表彰者になったように記憶する。

ロータリーは倫理団体であるから、広く社会に倫理を提唱する為にも自らの心を磨き、自身の倫理性を高める場が例会であるという、ロータリーの基本を弁えていたと言えるのかも知れない。同じロータリアンとして父の背を見てきた私も、意図した訳ではないが、いつの間にか40年連続出席者となり、父の記録を越えてしまった。(大之木 精二)

【奥原次郎氏について】

故奥原次郎は私の祖父にあたりますが、私は祖父と一緒に仕事をした経験がなく、また祖父のRC活動歴も知らない、所謂「普通の祖父と孫」という関係で、いつも可愛がって貰っていた子どもの頃の記憶が強いのです。(父には相当叱られました。)

そんな祖父は普段から物静かでいつもニコニコしている印象で、親戚の集まりでもそんな感じでしたが、父を始めとする一緒に仕事をした人からは、祖父は物静かな中にも厳しさがあがり、特に礼儀礼節を大切にしている人だったと聞かされています。

私も仕事やRC活動に礼儀礼節を今まで以上に重んじられる様、努力していく所存です。

(物静かになれるかは分かりませんが。)

(奥原 祥司)

【松田一男氏について】

父、松田一男は昭和25年11月2日に私の母の従兄、呉相互銀行社長の勝田友彦と一緒に創立会員の一人としてロータリアンとしてのスタートをしています。以来、平成14年5月に96歳で亡くなるまで、約60年の間、数々の素晴らしい、良い思い出を頂き、本当に充実したロータリー生活を過ごさせていただきました。

創立当時、中通の食堂の平本さんの二階にちゃぶ台を5~6台並べて3~4人が一つを囲んで座り、幹事がチンと点鐘して、例会をしていたという面白い記載も残っております。

父が書き残した「呉陽雑記」にはロータリーに関する記録、思い出等の20ページに及ぶ多くの記述を見る

ことができます。こんな事も書いております。ロータリーの奉仕は決して重厚なものではなく、個々電車の乗り口で出会った二人が「どうぞお先に」のような軽い善意の思いやりであって、財を傾ける様な犠牲を強いるものではない、と。

長男の私が昭和58年6月に、次男の大矢宏典も3年後には入会して、親子3人がクラブに、という時期が続いたものです。

私はロータリーで育ったようなものです。家族ぐるみの交流も盛んで、多くの方が、わが家において写真もたくさん残っております。

また、父はクラブ創立早々に一度だけ、うっかりして欠席した以外は亡くなるまで一度も例会を休んでいませんでした。外国旅行にも行っておりますし、手術で入院したこともありましたが、うまくメイクをしておりました。父の影響でしょうか、私もこれまで36年の間、皆出席を続けております。(松田 修典)

【三宅清兵衛氏について】

私の祖父ですが、私が5歳の時(1964年)に亡くなっており、また、呉RCの会長を務めたのは1953~1955年なので、ロータリーの活動をしている祖父を全く知りません。どんな方だったかと訊かれると、私にとっては「大きなおじいちゃん」としか答えようがありません。

広島RCからの移籍のようですが、そもそもどうしてRCに入ったのか、その経緯も良くはわかりません。ただ、祖父は熱心な浄土真宗の教徒であった事は間違いがなく、恐らく、今、自分がここに居られるのは皆様の「おかげ」であり、それに対してお返しを皆様にしていただかないかと思っております。何に対しても感謝の念を持って生活していきたいものです。

(三宅 清嗣)

【増岡哲雄氏について】

呉RC創立当時、チャーターメンバーの一人である私の伯父 増岡哲雄は呉一中、九州大学を卒業後三菱重工業へ就職、数年後に、増岡組へ入社しました。昭和23年には28歳の若さで呉商工会議所の会頭を仰せつかっています。昭和25年呉RC創立時に入会のお誘いを受けたときは当時30歳で、若い世代の一人であったと思われれます。増岡組と鉄鋼ビルの副社長として呉と東京を頻りに往復していたので、今のように航空機のない時代には大変だったと思われれます。

伯父は、呉に対する郷土愛が強く、同郷の人に対しては特に優しくなつたそうです。仕事に対しては、休日も返上して精力的に取り組んでいましたから、ロータリー活動に対しても同様であったと思われれます。

私も伯父程の事は出来なくても、それに近づける位頑張りたいと思う今日この頃です。(増岡 真一)